

と り 桃 李 の 里 さ と

福島市立中野小学校 学校だより

平成29年3月30日発行 (No.50)
～本年度最終号～

文責：校長 渡邊昌和

○立派な卒業式でした。 ～卒業おめでとう！～

23日(木)、平成28年度の卒業証書授与式が行われ、5人のこぶしっ子が立派に巣立っていきました。がんばり屋さんぞろいの5名は、式のあいだも、そして、式が終わってからも立派でまぶしく、笑顔で中野小を旅立ちました。

ここから先、どう飛ぶのか、どこを飛ぶのか… 飛んで行け！ こぶしっ子！！



○さびしくなります。先生方の「離任式」

今日、30日(木)は、『離任式』です。先生方の「宿命」とはいえ、一緒に過ごした先生とお別れするのは、とてもさびしいものです。23日に5名の卒業生を送り出したばかりのところへ、今年度は4名もの先生方をお送りすることとなり、中野小としては、とてもとてもさびしくなる年度末となりました。先生方からの一言をお届けします。

☆大塚進一教頭先生（国立磐梯青少年交流の家：次長へ）



○ 桃李の里、中野小学校に新任教頭として赴任して、早や2年が過ぎてしまいました。とても素直な子どもたち、とても思いやりのある保護者の皆様、中野のために一丸となって取り組んでいらっしゃるPTCAを始め地域の方々。そんな方々に支えて頂き、なんとか初めての教頭の職務をやり遂げることができました。力不足で、ご迷惑をおかけした面も多々ありましたが、今は楽しい思い出でいっぱいです。

この度、猪苗代町に戻ることとなりました。この中野の地で学んだことを生かして、次の地でも努力を続けていきたいと思えます。「桃李成蹊」のごとく、中野小がますますにぎやかになることを願って、今後も応援したいと思います。本当にお世話になりました。そして、ありがとうございました。

☆舟山隆雄先生（いわき市立川部小学校：教頭へ）



○ 素直でがんばり屋の子どもたち、あたたかく支援して下さる保護者の皆様・地域の皆様に囲まれ、おだやかに幸せな3年間を過ごすことができました。

新任地におきましても、中野小の子どもたちや中野地区の方々を思い浮かべ、誠実に明るく思いやりをもって、子どもたちのため・学校のため・地域のために勤務していきたいと思えます。3年間ありがとうございました。

【裏面へ…】



☆渡邊朋子先生（福島市立渡利小学校へ）



○ 私が中野小学校の子どもたちに初めて会ったのは、震災後赴任のため、夏休みの合唱祭練習時間でした。猪苗代湖ズの「I love you & I need youふくしま」を聞かせてもらいながら、一人一人の顔を見て、「この子たちと頑張っていきたい」と力がわいたことを覚えています。先日卒業した6年生はまだ1年生でした。あれから早5年8ヶ月間。子どもたちは何事にも全力投球で、逆に私が刺激をもらって背中を押してもらおうことがたくさんありました。上級生は、言葉遣いなど大切なことを下級生に教え、下級生は上級生の教えをきちんと守っていました。

中野小学校の子どもたちは最高です。保護者、地域の方も大変協力的で、特に運動会やほたるのつどいは中野地区全体が大盛り上がりでしたね。中野小での思い出はすべて宝物です。5年8ヶ月間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

☆飯塚早紀先生（会津若松市立東山小学校へ）



○ 3年前、教員1年生として、新1年生と一緒に中野に迎えていただいたのが、ついこの間のように感じております。中野小の子どもたちや、保護者や地域の皆様は、色で表現すると「ほんわかした桜色」のイメージです。中野は温かく、心地よくて、自然と笑顔があふれる…そんな場所でした。県外出身の私ですが、ここ中野が第二の故郷となったこと、また、養護教諭としてのスタート地点になったことは、本当に大きな宝物です。

新天地でも、ご指導いただいたことを生かし、子どもたち・学校・地域のために精進して参りたいと思います。3年間ありがとうございました。

○新年度、中野小にいらっしゃる先生

高澤 里美	教頭先生	（福島市立瀬上小学校より）
大谷 仁	先生	（福島市立森合小学校より）
岡崎恵理子	先生	（郡山市立柴宮小学校より）
芳賀 響子	先生	（岩手県岩泉町立小川小学校より）
齊藤 里美	先生	（郡山市立御館中学校より）

※ 新年度、一緒に勉強していく先生方です。新しい先生方も、前の学校でいろいろな別れを経験して、この中野小で、新たなスタートを切ることになります。～みんなで頑張りましょう！！～



○あとを引き継ぎます。後輩たちの修了式～進級へ

23日の卒業式に先立ち、1年生～5年生の「修了式」が行われました。それぞれの学年での今年1年間を終え、もう1学年上の段階へと進みます。私からは、こんな願いをしました。

- * 「レベル」をあげていく努力を！
- * できないことから逃げずに「チャレンジ」していくこと！
- * 他の人の失敗を笑ったり、バカにしたりせず、応援できる人に！

新年度は「7名」の1年生が入学予定です。まずは迎える側の上級生が、しっかりと自覚を持って、お兄さん・お姉さんとして活動することで、4月からの、こぶしっ子みんなの頑張りを期待していきたいです。



○1年間、ありがとうございました。



この50号をもって、本年度の桃李の里は最終号となります。つたない学校だよりを50回に渡り目を通して頂きまして、本当にありがとうございました。

校長は来年度も残ることになりましたので、また来年度、同じような形で（それかできないので…）中野小のあれこれを皆様にお知らせできればと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

～新年度も、みんなそれぞれの場所で「こぶしっ子魂」を発揮し、頑張っていきましょう！！～